



九十九島

〔学校教育目標〕

心豊かで 活力に満ちた 生徒の育成

〔行動目標〕

気づき 考え 実行する



学校HP : <http://www.city.sasebo.ed.jp/jh-hino/>

文責 前田 英穂 (平成29年 6月23日発行)



6月『いのちを見つめる強調月間』

佐世保市では、6月1日を『いのちを見つめる日』、6月を『いのちを見つめる強調月間』として、「いのち、生きる、心、友情、人との関わり等」をテーマに様々な教育活動に取り組んでいます。今号で、本年度の日野中学校での取り組みの一部を紹介します。

6月1日「いのちを見つめる日」校長講話

教頭先生が運営している学校HP「牽牛日記」で既に紹介していますが、6/1の講話では『心』は見えないけれど『心づかい』は見える。『思い』見えないけれど、『思いやり』は見える。温かい心が温かい行為になり、優しい思いが優しい行為になる。(宮澤章二「行為の意味」から) 思い悩み、心配・悲しんでいる『憂う』人がいたら、側に寄り添ってください。それが『優しさ』を表す行為です。命に寄り添う姿が、人として優しい行為となる。命を大切にすることは、命に心を寄せる、寄り添うことだと思う。」と話しました。



6月22日「道徳公開授業」

6/22に、各学年道徳の公開授業を行いました。3年生では学年道徳として、1組～4組まで同じ指導内容で実施しました。『動物を飼うこと』をテーマに、飼い主の条件やペットを手放す時の理由を考えていました。(上の写真は、平成28年度に長崎県の保健所で殺処分された犬・猫の数が3728匹だったことを紹介した場面です。さらに、平成26年・27年は長崎県が全国最多だったことに驚きました。) 我が家でも犬を飼っていることから、最後に提示された『犬と私の10の約束』が、大変印象深く心に染み込むものでしたので、紹介します。(ペットを飼っている人は、大切にしたい約束です！)



佐世保市中学校体育大会

6月10日(土)～12(月)、16(金)に佐世保市中学校体育大会が開催されました。本年度も日野中選手団は、素晴らしい活躍を見せてくれました。特に本年度の選手団は、5月に開催した日野中体育大会のスローガン『限界突破』の精神を胸に、「100%を超えて、120%の力を出し切る」思いで、各種競技に熱く燃え戦いました。上の写真は、総合開会式での日野中選手団入場の様子です。『九十九島』7号で紹介したように、学校プラカードはハンドボール部主将の川原さん、団長はバドミントン部主将の田川くん、旗手は水泳部主将の本村くんが先導した、堂々の選手団の入場行進だったそうです。また、大会プラカードを持って佐世保市全体を先導した美術部の岡さんと鬼山さんも堂々と力強い行進を見せてくれたそうです。(左写真の通り、足も高く上がった素晴らしい行進です。)



大会期間中は、教頭先生が「愛の日野中安心メール」で、大会速報をお知らせしましたが、保護者・地域の皆様には、最後まで日野中生徒へ熱い声援を送っていただきありがとうございました。下に、長崎県中学校総合体育大会への出場権を獲得した競技結果を紹介します。

【団体成績】

優勝：バスケットボール男子(4年連続11回目)

準優勝：バドミントン男子

第3位：野球、バレー女子

【個人成績】※()は学年

第1位：新体操 大森 羽純(2)

第1位：水泳共通男子50m自由形 本村 孝徳(3)

第1位：水泳1年女子50m自由形 平山 沙月(1)

第1位：水泳1年女子100m自由形 平山 沙月(1)

第2位：バドミントン男子ダブルス 田川(3)・岩崎(3)

第3位：体操男子 千住 哲太郎(3)

第3位：水泳共通男子100m自由形 本村 孝徳(3)

犬と私の約束

1. 私と気長に付き合ってください。
2. 私を信じてください。それだけで私は幸せです。
3. 私にも心があることを忘れないでください。
4. 言うことを聞かないときは理由があります。
5. 私にたくさん話しかけてください。人のことばは話せないけど、わかっています。
6. 私をたたかないで。本気になったら私のほうが強いことを忘れないで。
7. 私が年を取っても、仲良くしてください。
8. 私は十年くらいしか生きられません。だからできるだけ私と一緒にいてください。
9. あなたには学校もあるし友達もいます。でも私にはあなたしかいません。
10. 私が死ぬとき、お願いします。そばにいてください。どうか覚えていてください、私がずっとあなたを愛していたことを。